

観光産業政策検討会「提言」(案)の主な内容

1. 観光サービスの品質の維持・向上を通じた日本ブランドの確立
 - ツアーオペレーター認証制度の導入・充実
 - 宿泊施設の情報提供制度の普及
2. 先進的な旅行産業への挑戦
 - 旅行産業のあり方・現行諸制度の見直し
 - ニューツーリズム等の需要創出、顧客対応の高度化
 - 他産業への参入、他企業との連携・事業統合
 - インバウンド事業の強化、三国間観光も含む積極的な海外展開
3. 宿泊産業におけるマネジメント・生産性等の改善・向上
 - 旅館の財務指標等のモデル化、簡便な管理会計システム構築
 - 金融機関との連携
 - 積極的な海外展開
 - 所有と経営の分離、新たな経営スタイルの導入
4. 旅行の安全の確保
 - 組織的な安全マネジメントの構築
 - IT時代の消費者保護
5. IT技術の発展に対するニーズの高まり等新しい事象への対応
 - IT産業との相互理解の促進、IT技術を活用した事業展開の促進
 - ユニバーサルツーリズムの情報提供制度の構築
 - Wi-Fi、外国語放送等の整備
 - 統計・データの整備
 - 国際プレゼンスの向上
6. 観光産業における優秀な人材の確保・育成
 - 現場のモチベーション向上のための表彰制度の導入
 - マネジメント層の育成、語学力も含めた実務者層の更なるレベルアップ
 - 観光産業への若年層の理解促進、興味喚起